

Web マガジン「SPINNER」編集長・前田エマがセレクトする
若手クリエイターの作品販売と編集者やギャラリストなどによる蚤の市を同時開催！
「Spinner Markt」(スピナーマルクト)

作品展示販売

会場：スパイラルガーデン（スパイラル 1F）

会期：2020 年 6 月 23 日（火）－28 日（日）

蚤の市

会場：スパイラルホール（スパイラル 3F）

会期：2020 年 6 月 27 日（土）－28 日（日）



スパイラルが 2020 年 4 月にスタートした Web マガジン「SPINNER（スピナー）」は、2020 年 6 月 23 日（火）から 28 日（日）の期間、スパイラルガーデンとスパイラルホールにて初のイベント「Spinner Markt（スピナーマルクト）」を開催します。

「Spinner Markt」では SPINNER 編集長・前田エマが選んだ若手作家による作品の展示販売をスパイラルガーデンで、SPINNER に登場するクリエイター、編集者やギャラリスト（以下、SPINNERS）によるオリジナルグッズや書籍、雑貨、作品などが並ぶ蚤の市をスパイラルホールで開催します。蚤の市の各ブースには商品をセレクトした SPINNERS が在店し、リラックスした雰囲気の中で買い物をお楽しみいただけます。また、開催期間中には前田エマと多彩なゲストによる「エマらじお」の公開収録（無観客）を行ない、Web マガジン SPINNER の内容をリアルな体験としてスパイラルでお楽しみいただける内容です。

なお、実施に際しては、アルコール消毒やマスク着用、接客時のシールド設置の他、蚤の市（3F）では事前予約・完全入替制による入場制限を行なうなど、新型コロナウイルス感染防止対策をとったうえで運営いたします。

■SPINNER について

2020 年 4 月にスパイラルがスタートさせた Web マガジン「SPINNER」は、スパイラルがこれまでの活動で培ったネットワークを活かし、魅力溢れるクリエイターたちのプラットフォームとして多彩な発信を行なうことで、リアル（SPIRAL）とバーチャル（SPINNER）双方を往来可能な新たなコミュニティを創出しています。

■掲載に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

スパイラル／株式会社ワコールアートセンター 広報部 金子 朱

〒107-0062 東京都港区南青山 5-6-23 TEL 03-3498-5605 FAX 03-3498-7840

E-mail press@spiral.co.jp <http://www.spiral.co.jp>

spiral.

開催概要

Spinner Markt /スピナーマルクト

① SPINNERS による作品展示販売

SPINNER 編集長・前田エマがセレクトした若手作家の絵画・写真・版画などの作品を展示販売します。

会期： 2020年6月23日（火）－28日（日）11:00-19:00

会場： スパイラルガーデン（スパイラル1F）東京都港区南青山5-6-23

入場料： 無料（予約不要）

出展作家：大杉祥子、尾形愛、長田果純、川内理香子、木村和平、草野庸子、小林真梨子、畠村吉祥丸、高山夏希、
二井矢春菜、前田エマ、三瓶 玲奈、山本りさ子

URL： <https://www.spiral.co.jp/topics/spiral-garden/spinner-market-1F>

② SPINNERS による蚤の市

SPINNERS オリジナルグッズやテキスタイル、愛用の品々など、ここでしか出会えないセクションが並びます。

会期： 2020年6月27日（土）－28日（日）／入場無料（完全予約制：Peatix <https://spinnermarkt.peatix.com>）

会場： スパイラルホール（スパイラル3F）東京都港区南青山5-6-23

出店者：

2020年6月27日（土）①11:30－12:30 ②13:30－14:30 ③15:30－16:30 *各回入れ替え制

① 空気の日記書店、SENTIMENTAL PUNKS、tara / かくたみほ、HUG inc.、前田エマ、mani、MARU TO、
阪井まどか、宮田篤+笹萌恵

② 空気の日記書店、SENTIMENTAL PUNKS、tara / かくたみほ、HUG inc.、前田エマ、mani、MARU TO、
阪井まどか、チーム未完成

③ 空気の日記書店、SENTIMENTAL PUNKS、tara / かくたみほ、HUG inc.、前田エマ、mani、MARU TO、
チーム未完成、AKARI Kawabata

2020年6月28日（日）①11:30－12:30 ②13:30－14:30 ③15:30－16:30 *各回入れ替え制

① OrganWorks、空気の日記書店、SALLY、SLOW LABEL、HUG inc.、前田エマ、作本潤哉（sakumotto,Inc.）、
NOWHAW、TEXTILE JAPAN（株式会社系編）

② OrganWorks、空気の日記書店、SALLY、SLOW LABEL、HUG inc.、前田エマ、木工房千舟、マコトクラフト、
革工房 yokoji

③ OrganWorks、空気の日記書店、SALLY、SLOW LABEL、HUG inc.、前田エマ、木工房千舟、マコトクラフト、
革工房 yokoji

URL： <https://www.spiral.co.jp/topics/spiral-hall/spinner-market3F>

主催：株式会社ワコールアートセンター 企画制作：スパイラル 協力：株式会社 N・F・B

*新型コロナウイルスの感染の拡大状況によってスパイラルの営業時間・開館日程の変更が生じる場合がございます。予めご了承ください。最新の情報は Spiral Web にてご確認ください。 <http://www.spiral.co.jp/>

■イベントに関するお問い合わせ先

SPINNER 編集部 E-mail spinner@spiral.co.jp

〒107-0062 東京都港区南青山5-6-23（スパイラル/株式会社ワコールアートセンター内）

Web： <https://spinner.fun/> Instagram: [spinner_spiral](#)

Spinner Markt 開催のごあいさつ

今回「Spinner Markt」に参加している多くのクリエイターは、1992 年生まれの私と同世代です。9 年前の東日本大震災のとき、私は美術大学の入学式を心待ちにしている高校 3 年生でした。信じたくないような出来事が次々と現実の世界に立ちはだかるなか、ものをつくりだす人に何かできることはあるのだろうか？私は大人たちの行動をじっと観察していました。

私が好きな絵本『フレデリック ーちょっと変わったねずみのはなし』（レオ・レオニ）のなかには、冬を迎えるにあたって食料集めに勤しむねずみたちのなかに、フレデリックという名の働かないねずみが出てきます。冬になりだんだんと食料も尽き、心の元気もなくなっていく仲間たち。そんな時、フレデリックは集めていた"言葉"で、仲間の心を豊かに照らします。

日常や生活が今までとはまったくちがうスピードで、揺らいだり変化をしていく現在の世界。大人になった私たちにできることは何でしょうか。今回の「Spinner Markt」が、皆さまにとっての“言葉”となればうれしいです。

今年の 4 月 1 日からはじまった、スパイラルのウェブマガジン「SPINNER」では、詩やエッセイ、日記、対談などの読み物のほか、写真やドローイング、ラジオ番組などジャンルにとらわれない様々なコンテンツを発信しています。ものをつくりだす人と、スパイラルへ訪れる人とが繋がり合うことでうまれる面白さを大切にウェブマガジンを目指しており、今回の「Spinner Markt」はその夢への第一歩となりました。

Web マガジン「SPINNER」編集長 前田エマ



前田エマ／モデル・SPINNER 編集長

1992 年神奈川県出身。

東京造形大学在学中からモデル、エッセイ、写真、ペインティングなど幅広い分野での活動が注目を集める。現在は雑誌、WEB 等でアート・服など様々なジャンルをテーマに連載を担当している他、ラジオパーソナリティも務める。

エマらじお <https://spinner.fun/emmaradio/>

蚤の市（3F）の主な出店者

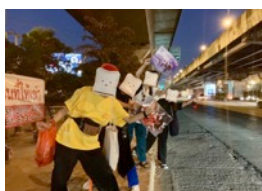


haru. / HUG inc / HIGH(er)magazine 編集長

1995 年生まれ。東京藝術大学在学中に、インディペンデントマガジン

『HIGH(er)magazine』を創刊。編集長として「同世代の人と一緒に考える場を作る」をコンセプトに、企画・編集・制作を行う。

<https://hahaharu777.thebase.in/>



チーム未完成

しをりん、ゆりしー、ぴっかばいせん、みつこじゃない Na Nai の落ち着いた大人の女性 4 名によるクリエイターごっこ集団。各々が、写真、デザイン、似顔絵、文章、音楽制作、DJ、ガヤなどの一発芸を持ち、2014 年夏に渋谷センター街に彗星の如く出現した気でいます。パンと書かれたステッカー、パンの ZINE、パンのグッズ、パンの楽曲等を次々と発表し、主にアートイベントの賑やかしとして活躍しています。 <https://mikanseimikansei.tumblr.com/>



sakumotto ,Inc. 作本潤哉

東京都生まれ、多摩美術大学造形表現学部ならびにセツモードセミナー卒業。

インテリアショップ勤務などを経て、2009 年にシェアアトリエ『HAPPA』（目黒区）にて『sakumotto』開始。 <http://www.sakumotto.jp/>



OrganWorks

2013 年より平原慎太郎が主宰となり主に舞台作品の企画、運営及び振付、関連 WS や学生向けオープンリハーサルなど舞踊に関わる企画の運営、制作をする団体として活動する。国内では関東首都圏・広島・新潟・北海道・神戸・愛知などでの活動をする他、スペイン・韓国・中国などの国々でもコラボレーションや振付提供などで活動を行なう。OrganWorks は 2018 年度より「先進的な身体表現を通して社会と繋がるダンスカンパニー」を目指し、ダンス作品の発表のほかにも多岐にわたる活動を展開している。 <http://theorganworks.com>

作品展示（1F）主な出展作品



高山夏希《tropos 13_20》キャンバスにアクリル絵具（2020）



川内理香子《bone》oil on canvas（2019）



三瓶玲奈《色を見る》キャンバスに油彩（2020）



二井矢春菜《いつも私の家にイソヒヨドリはとまりにくる》シルクスクリーン（2020）



草野庸子《notitle》negative print（2020）



木村和平《encore》type-c print（2020）